

# 芋井地区住民自治協議会だより

発行者 芋井地区住民自治協議会 会長 和田 智  
TEL 026-262-1583 FAX 026-262-1584  
ホームページ <http://i-mo-i.net/>

第25号 平成28年1月1日発行

## みどりの移動市長室

10月19日（月）市長が地域の取り組みを視察し、市民意見等をきめ細かく把握するための「みどりの移動市長室」を開催しました。

当日は、広瀬ふれあい公園と青汁原料のケール栽培地を視察後、信州田舎暮らし体験施設「ヤングブルー村」（鑪地区）へ移動し、活躍している5団体（農村民泊受入れの会、飯綱高原よっころしよ、広瀬ふれあい公園管理委員会、平生産管理組合、葛山（夢）ドリームプロジェクトチーム）と意見交換を行いました。

市長からは、「高齢者の基準として個人的には、75歳までは若者、75歳から少し年寄り、90歳以上が大年寄りだと思っているので、75歳までは若者の気分であってほしい。高齢化率が高いというのは気分が良いものではない。腕力は落ちていても仕方がない面もあるが、経験と知識がある方々を活かしていく地域づくりが大切である。」という話があり、最後に「芋井は団結力があり、活力もある。自分たちで地域を守る気持ちで頑張ってもらいたい。市もできる限り協力する。」との総括をいただき、盛会のうちに終了しました。



## 芋井地区社会福祉大会



10月28日（水）農村環境改善センター2Fホールにおいて芋井地区社会福祉大会を開催しました。内容は『楽しく！元気で！長生きしましょ！』というテーマでの講演会で、講師は長く老人福祉施設等のお仕事に携わっている飯綱西区区長の山本欣一氏。

資料を見ながら、介護保険制度について具体的なアドバイスをいただき、とても分かりやすく、知りたかったことを学ぶ事が出来ました。又、心理ゲームをしたり、懐かしい唱歌や童謡を参加者全員で歌って心からリラックス……「住み慣れたこの地域で、ずっと安心して暮らしてゆきたい……」そんな想いにヒントをもらって、大変有意義な大会となり、幕を閉じました。

## 芋井地区移住体験会（2日間）

11月21日（土）・22日（日）の両日、芋井地区の移住体験会を行いました。今回の体験会には、愛知県など県外から5名の参加がありました。初日は、改善センターで芋井地区を紹介した映像を観た後、地区内で売りに出ている民家を訪ねて中を見学しました。あちこちに柿の実が残る風景に感動しながら飯綱高原に向かい、途中でヤギを見



たり小天狗の森駐車場では偶然ポニーに乗る体験もありました。

翌日は、銚子口から県道戸隠線を巡り、支所近くの畑でリンゴ狩り、公民館ではうどん作りなどの体験を行いました。参加者からは「他の地区も訪問してから考えたい」、「もう少し賃・売の物件を見てみたい」等の感想をいただきました。

## 葛山ハイキング



10年計画で整備を進めている葛山のハイキングを、10月17日（土）に芋井公民館と共催で開催しました。

今年度整備した作業道中腹の駐車場から登り、支障木を伐採した頂上近くからは、須坂・高山方面が見渡せ、全員が歓声を上げてその景色に見入っていました。

頂上では大日方邦忠氏から葛山の歴史をお聞きし、その後、頼朝山山頂でも眼下に広がる市街地や松代方面の景色を楽し

みました。最後に、葛山落城についていくつかの伝説があり深いかかわりのある静松寺へ立ち寄り、葛山城主落合備中守の位牌などの寺宝を見せていただきました。

## ぬくもり広場（芋井小音楽会）

10月24日（土）の『第2回ぬくもり広場』は、秋にぴったりの音楽会の見学に、芋井小学校へ行ってきました。参加者は子供たちの澄んだ歌声やリズムカルな演奏に心弾み、途中の「交流ステージ」では、お年寄りと子供たちのふれあいが、笑顔あふれる素敵なシーンとなりました。



## 飯綱地区りんご狩り交流会



飯綱地区の区長連絡会議が開催され、飯綱地区と芋井元村との交流も今後は必要ではないかとの意見が出され、その第一歩としてりんご狩り交流会を企画しました。

11月21日（土）の交流会は住自協近隣のりんご園で行われ、親子連れ・ご夫婦など飯綱地区の十数名の方が参加されました。

農園主の説明をお聞きした後、早速思い思いの木に駆け寄り、いよいよりんご狩りが始まりました。小さなお子さんは真っ赤なりんごに顔を添えて『はい ポーズ』といった可愛いしぐさも見受けられました。

芋井のりんごは水はけの良い丘陵地にあることから味が抜群といわれています。これからも毎シーズン続けて行きたい意義ある交流会でした。

## 湯ノ瀬バス停竣工

昨年の神城断層地震と大雪で倒壊した、国道406号線沿い湯ノ瀬バス停（旧善光寺温泉入口）が12月1日（火）竣工しました。

このバス停は、芋井地区と小田切地区の住民が利用しており、市の補助を受けて両住自協と関係する地元地区の負担により建て替えました。

## 文化芸能祭・地域交流イベント

12月6日（日）芋井文化芸能祭にあわせ『第3回ぬくもり広場』と地域交流事業を開催しました。当日は朝9時より、幅広い年齢層のたくさんの方が来場してくださり、さまざまな展示物に感心したり、魅力的な舞台発表を見て一日を思い思いに楽しんでいました。お昼には、とてもおいしい豚汁とおにぎりが振る舞われ、ぬくもり広場の皆さんも芯から温まっていい笑顔に……。

第2部は地域交流事業として、通学区である西部中学校の吹奏楽部の皆さんに演奏していただきました。生演奏の音楽は大迫力で本当に素晴らしく、工夫を凝らしたアンサンブルや生徒たちの自己PRに会場は沸き立ちました。



## 芋焼酎「芋井の里」を創る会（仮称）の発起人会開催される

芋井地域在住有志による、“芋焼酎「芋井の里」を創る会”（仮称）の発起人会が開催されました。この会は、地域活性化の一環として、芋井で栽培したジャガイモを使用して、芋井産の焼酎を造るというものです。

内容は、地域の皆様に焼酎用のジャガイモを契約栽培していただき、その収穫したジャガイモを、佐久の醸造場に出荷し、焼酎を造ってもらうというものです。

今後は、会に参加してやってみたい方々を募り、詳細を決定していきます。

皆様この機会に、芋井産焼酎を造り、吞んでみては如何でしょうか。

なお、発起人会会長に百舌原の飯塚八十雄さんが、就任しました。

※詳しい内容については、別添のチラシをご覧ください。





## バードライン戸隠線・七曲り経由便の路線バス廃止方針示される

10月22日（木）アルピコ交通（株）は、バードライン戸隠線・七曲り経由のバス路線について、利用者の減少等を理由として、段階的に廃止する方針を示してきました。

これを受けて住自協は、理事会、学校及び沿線地区関係者会議、総務委員会等で説明会を開催し、対応を協議して参りました。

その結果、スクールバスの環境整備や中山間地内交通手段の必要性など多くの意見をいただく中、これらの意見を参考としてアルピコ交通（株）に対し、現状どおりの運行を存続することについて、要望書を提出いたしました。

しかしながら、利用者が1日1人に満たない現状は、事業者を説得するに足るものとはほど遠く、残念ながら決定事項を覆すには至らないものとなりました。

したがってここに、事業者との交渉にいたずらに時間を掛けることなく、来冬に向かい、沿線関係者が現状と同等の利便性を享受できるバス代替の運行手段を模索する方向に方針転換することといたしました。

その代替手段の内容は、現在芋井地区内で運行している乗合タクシー「すざくら号」の1便について、県道戸隠線の桜バス停を起点として、既存の停車場通過に併せ、廃止された七曲りを経由させながら、大門町付近を到着地とした運行経路を設定するものです。

今後、運行経路及び時刻表等の詳細について詰めていきますが、本案についてのご質問及びご意見等がありましたら、芋井地区住民自治協議会までお寄せください。

なお、アルピコ交通（株）の申し出内容は次のとおりです。

### 1 廃止方針の内容

- (1) 今年度冬季から土休日を全便ループ橋経由にて運行（連休や行楽期は、現在も実施）
- (2) 2016年春からスクールバスをループ橋経由に変更（飯綱東区経由）
- (3) 2016年冬季から平日も含め全便ループ橋経由で運行予定

### 2 廃止方針理由

- (1) 七曲りの道路形状から事故責任に対するリスクが高い
- (2) 七曲りの道路形状が特殊のため限定された車両形式を必要とするが、その確保が難しい
- (3) 廃止を予定する門沢口・京田口・荒安・新安・鍋石の利用者が少ない

（一例として、平成26年12月1日から31日までの1か月間における上記の5バス停全部の乗降人員は、乗車10人、降車9人）



## 長野建設事務所が県道長野戸隠線の横棚以南の改良計画を表明

11月24日（火）開催された、「主要地方道長野戸隠線及び県道飯綱高原芋井線の整備計画勉強会」（各道路整備促進期成同盟会主催）の席上、長野建設事務所は、長野戸隠線で最も道路環境の悪い、（通称）馬の水呑み場以南（横棚茂菅間）の狭隘湾曲箇所について、数十メートル単位での待避所を数箇所設置し、安全な交通環境を確保したいと表明しました。

内容については、今年度に調査設計、来年度に用地買収を行い、平成29年度からの工事着手を予定しているというものです。

住自協としては、地域の活性化に欠くことのできない重要な幹線道路であるとの認識から、事業の進捗及び待避所の連続による全体的な拡幅改良について、引続き同盟会と共に要望をしていきます。

## 地域おこし協力隊員 小池氏着任



芋井地区の皆様こんにちは!!10月1日より長野市地域おこし協力隊芋井地区担当に着任しました小池将太です。大阪市出身25歳独身です!!芋井地区では観光分野を主に担当させていただきます。芋井地区内に有る観光資源をフル活用し全国に芋井の名をお届け出来る様活動していきたいと思っています。また新たな観光資源を構築する時に芋井地区の皆様にお力をお貸し頂きたいと思っておりますのでどうぞよろしくお願ひします!!

## のぞみ号ドライバー募集

### ☆有償たすけあい事業☆ 運転協力員さん大募集!!

活動内容・・・障害や高齢の方をご自宅から医療機関へ送迎していただきます。

活動の流れ・・・たすけあいコーディネーターが運行ルート・時間などを考慮し運転協力会員に依頼をします。

協力費・・・活動回数1回（片道または1時間）につき500円です。翌月銀行振り込みにて支払われます。

活動日数・・・概ね1か月に3～4日です。（1週間に1度程度です）



**事前に講習があるので安心です。女性の方も大歓迎!!**

詳しくはコーディネーターまで ☎262-1583